

## 市長の窓

しげ のぶ  
滋宣の

ほう ちゅう かん あん ちゅう めい  
“忙中閑あり暗中明あり”



イラスト  
小熊真二さん

その 54

元気の出るショーケース（上）

能代市では、総合窓口（第四庁舎）に、市民の皆さんのが手続きなどで窓口を訪れた際、少しでも待ち時間が短く感じられるように、また、市民の皆さんのお手本発表の場になるようにと「市民ギャラリー」を設けています。

ある時、いつものように新しい作品が展示されていると聞き、市民ギャラリーに足を運びましたら、水彩画の展示をしていました。

見終わった最後に、作者からのお礼状がありました。

そこには「本日は、私の拙い絵をご覧いただき、ありがとうございました。私は数年前、脳梗塞を患い、半身が不自由になりました。その後、リハビリを兼ねて絵を描いています…」と書いてありました。

とても不自由な体で書いたと思えぬ出来栄えでしたし、その努力に感銘を受けて、早速お礼のはがきを書きました。

そうしましたら、なぜか奥様から達筆な手紙が届きました。

（広報のしろ6月10日号へ続く）

能代市長 齊藤 滋宣

風の松原を守る市民ボランティア



4月27日、風の松原を守る市民ボランティア大会に参加しました。